共創の場形成支援プログラム　地域共創分野　第４領域

「しまんと海藻エコイノベーション共創拠点」

代表機関：高知大学（平岡雅規PL）

定例記者会見資料

00 アジェンダ

1. 「しまんと海藻エコイノベーション共創拠点」の概要
2. これまでの拠点活動
3. しまんと海藻エコイノーベーション共創コンソーシアム
4. サイエンスアゴラ in 四万十　～海藻が育む、四万十の未来～

01 「しまんと海藻エコイノベーション共創拠点」の概要

拠点ビジョン

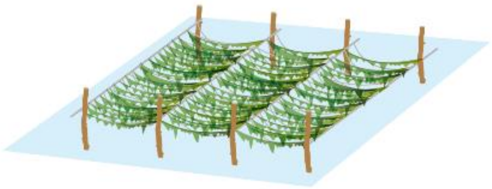
海藻を基盤にしたイノベーションにより持続可能な地域産業と地域社会を共創する

図１．拠点・プロジェクトの構成図

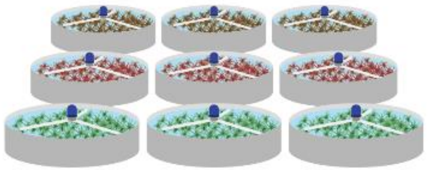
メタンガス削減 海藻飼料

海藻連産ビジネス

アントレプレナー教育



河口アオノリ養殖復活



多様な海藻陸上養殖

市民教育

環境を保全する **ビジネスを創る** **人を育てる**

1. 清流四万十川の海藻資源回復
2. 魚介類と海藻の複合養殖システムの構築
3. スマート海藻養殖システムの研究開発
4. 海藻ベースの飼料研究開発
5. カーボンニュートラルを目指した海藻資源の産業利用
6. 市民教育の改革

02 これまでの拠点活動

2024.10.02	記者発表
2024.11.29	第2回あおさのり復興関係機関情報共有会議及び情報交換会
2024.12.14	しまんと海藻エコイノベーション共創拠点キックオフシンポジウム
2025.01.27	企業・研究者交流会
2025.01.28	幡多農業高校に出前授業
2025.02.28	四万十川分水嶺とNbSに関する米国と高知の科学者対話集会
2025.03.28	しまのば活動報告会
2025.04.22	第1回しまのばフォーラム
2025.04.25	記者会見（コンソーシアム設立）
2025.05.22	第2回しまのばフォーラム
2025.05.27	【JST】COI-NEXT拠点横断 若手コロキウム in 沖縄
2025.06.06	東急不動産との協定締結
2025.06.07	中村高校とのワークショップ
2025.06.19	竹島小学校ワークショップ
2025.06.25	幡多農業高校とのワークショップ
2025.06.30	第3回しまのばフォーラム
2025.07.28	第4回しまのばフォーラム
2025.08.07	第5回しまのばフォーラム
2025.08.25	シンポジウム（四万十市）
2025.09.01-02	第6回しまのばフォーラム（現地視察会）
2025.9−10月	gicca池田山（品川区）での高知フェア開催・ワークショップ(9/20or27)

高知大学と大学発ベンチャーが技術支援し順調にアオノリが生産され
参画企業が「四万十産」アオノリ商品を発売

高知大学
海の研究舎

加用物産(四万十市)

加用物産

03 しまんと海藻エコイノーベーション共創コンソーシアム

- 2025年4月から毎月渋谷でしまのば活動を紹介するフォーラムを開催しコンソーシアム会員を募集

No.	日付	テーマ	登壇者（予定含む）	備考
1	4月22日	海藻資源回復と海藻陸上養殖技術の研究開発	中平市長、平岡教授、理研食品、ウルバ	110名申込 90名参加
2	5月22日	海藻ベースの飼料の研究開発	深田教授、松川教授、フィードワン、サンシキ	94名申込 84名参加
3	6月30日	スマート海藻養殖システムの研究開発	岩尾教授、JRCエンジニアリング、NTTグリーン＆フード、高知IoP＋	98名申込 85名参加
4	7月28日	魚介類と海藻の複合養殖システムの最先端	大嶋教授、栗田准教授（九大）、日本アクアスペース、高知県、ARK	91名申込 70名参加
5	8月7日	カーボンニュートラルを目指した海藻資源の産業利用と養殖事業の最先端	難波准教授、加用物産、四万十市、江南化工、さかなドリーム	
6	9月1−2日	現地視察会		

03 ８月７日開催

テーマ：カーボンニュートラルを目指した海藻資源の産業利用と養殖事業の最先端
日時：8/7（木）　18:00~20:00
会場：東急不動産SAKURA DEEPTECH SHIBUYA（渋谷）

A. Opening
What is SHIMANOVA？　～しまんとで何が起きるのか～　高知大学　世良信一郎
「共創拠点、四万十市について」　四万十市企画広報課長　武田安仁

B. Researcher Pitch　～大学・研究者による発表～
「カーボンニュートラルを目指した海藻資源の産業利用」　高知大学 准教授　難波卓司

C. Enterprise Pitch　～企業による発表～　【40min】　企業×2者
「緑藻ヒトエグサ由来ラムナン硫酸：最新エビデンスと今後の事業展開」　江南化工株式会社　寺澤匡博
「アオノリ陸上養殖事業の最先端事例」　有限会社加用物産　専務取締役　加用祐都

D. Startup Pitch　～スタートアップによる発表～
「世界最先端の養殖技術で挑むブランド魚の創出」　株式会社さかなドリーム　代表取締役　細谷俊一郎

E. Closing　～しまのばからのご案内～　【5min】　事務局

（オンライン配信終了）【～90min】

F. Networking　～共創の場～　【30min 】 ※現地会場のみ

03 9月1・2日開催

テーマ：しまんと海藻エコイノベーション共創コンソーシアム・現地視察会
日時：9/1 （月） ・2 （月）
会場：四万十市・宿毛市・土佐市

【9月1日（月） 】
09:45　高知空港集合　　＊貸切バスをご用意
10:00　高知空港出発
10:40　高知駅出発
・加用物産（四万十市）・陸上養殖施設視察
・四万十川下流漁業共同組合（四万十川養殖現場）
・海の研究舎（宿毛市）・陸上養殖施設視察
・懇親会（四万十市）

【9月2日（火） 】
08:30　四万十市役所集合　※貸切バスをご用意
・しまのばベース（四万十市研究施設）
・平野漁港（実証フィールド候補地）
・高知大学・研究施設見学（土佐市）
16:30　高知駅
17:00　高知空港

03 コンソーシアム会員（令和7年7月14日現在33者）

株式会社ファームシップ
株式会社鈴与総合研究所
JRCエンジニアリング株式会社
株式会社クォンタムフラワーズ＆フーズ
株式会社ＲＤサポート
株式会社奥村組
株式会社くらこん
株式会社洋行
株式会社荏原製作所
株式会社ドコモビジネスソリューションズ
株式会社ネクレボ
佐藤真珠株式会社
株式会社福井
三島食品株式会社
株式会社フローラ
三相電機株式会社
金沢大学 西内巧
高知県東京事務所
昭和興産株式会社
Limited Members Associate株式会社
オタフクソース株式会社
株式会社古屋野水産
合同会社オフィス土居
SK弁理士法人
インテムコンサルティング株式会社
大阪公立大学 渡邊英夫
いぬいくら株式会社
伊江村
株式会社田中三次郎商店
伊江漁業協同組合
株式会社阿波市場
株式会社エコリカル
四万十川下流漁業協同組合

04 サイエンスアゴラ in 四万十　～海藻が育む、四万十の未来～

タイトル：サイエンスアゴラ in 四万十　～海藻が育む、四万十の未来～
日程　　　：令和7年8月２５日（月）
午前の部：１１時～１２時
午後の部：１３時３０分～１７時３０分
場所　　　：しまんとぴあ　りぐるホール（四万十市右山五月町７－７）
形式　　　：対面とオンライン配信のハイブリッド
参加者層：一般（地元住民、生徒等）、企業、自治体、海藻生産者
主催　　　：高知大学
主な構成：ワークショップ、他拠点の紹介、ビジョン・活動の共有、パネルディスカッション

※詳細は別紙プレスリリース（案）をご参照のこと

04 サイエンスアゴラ in 四万十　～海藻が育む、四万十の未来～